

戸田中央初年度8位

JDリーグ最終戦2試合敗れる

女子ソフトボールの二トリJDリーグに県内から参戦する戸田中央メディックス埼玉(戸田市)は22、23日、岐阜県大垣市で最終第15節2試合に臨み、いずれも敗れた。東地区(8チーム)のプレーオフ進出は果たせず、戸田中央は8位(10勝19敗)でリーグ初年度を終了した。

戸田中央は22日、大垣ミナモト(大垣市)と

対戦。ミナモトのロバーツ投手を最終七回まで打ち崩せず、0-6で完封負けした。23日は東地区トップのビックカメラ高崎(群馬県高崎市)を相手に、0-8で迎えた七回、7番江口未来子が3点本塁打を放ち意地を見せた。試合は3-8で敗れた。

東西の年間王者を決めるダイヤモンドシリーズに向けた地区別2

【ビックカメラ高崎-戸田中央メディックス】七回表戸田中央、江口が3点本塁打を放つ(岐阜県大垣市の市北公園野球場で(チーム提供))



〜4位のプレーオフ進出を逃し、最下位でシリーズ終了。福田五志

監督、選手たちは来季の巻き返しを誓った。

【坂本高志】